



「みんなが輝く羽村二中」

清風

令和7年1月9日
学校だより1月号
羽村市立羽村第二中学校

「みんなが輝く羽村二中」の実現に向けて

校長 清水 大史

新たな年を迎えました。本年も生徒が主体的に取り組む教育活動を進め「みんなが輝く羽村二中」を目指していきます。御支援の程、よろしくお願いいたします。昨日の始業式で、生徒たちに送ったメッセージを紹介いたします。

【3学期 始業式】校長より

今年の干支（えと）は巳（へび）です。へびは再生や永遠を表し、皮を脱ぎ捨て、新たな姿に生まれ変わる象徴とされています。巳年は、新しい挑戦や変化に前向きになれる年とも言われていますので、皆さんの成長に繋がる年になると嬉しいです。今日の始業式は、前向きになれる言葉の中から、私の好きな2つの言葉について、私の考えを話します。皆さんも聞きながら考えてみてください。

①「笑う門には福来る」

私は、普段からたくさん笑うようにしています。健康のために、笑える自分を大切にしたいと考えています。幸せのためにも、笑える自分でいられるよう、考えて行動しようと思っています。皆さんは笑えていますか。いつも前向きな目標を立てましようと言っているのは、皆さんにも笑顔になってほしいからです。笑顔は誰かを笑顔にし、誰かの笑顔はまた誰かを笑顔にしていきます。苦しいときや辛いときこそ、自分の好きなことを大切に、前向きな目標を立て・計画・実行していきたいと思っています。家族や友人と共有したり、同じ夢や目標に向かって取り組んだりするのも、笑顔が広がっていくように感じます。自分で決めた夢や目標を目指すことは、とても楽しいことです。

②「失敗は成功のもと」

私は、今まで数えきれないほどの失敗をしてきました。成功の数より、失敗の方がはるかに多いです。しかし、その失敗があるから、今の自分がいると思っています。多くの失敗があったからこそ、成長できたとも思っています。そう考えると、失敗はあまり悪いことではないように思えます。この言葉の語源は、発明家のエジソンという人ですが、こんなことも言っています。「私は決して失望しない。どんな失敗も新たな一歩になるからだ。」「あなたが普段行っている方法よりも、もっと良い方法が必ず存在する。それを見つけなさい。」勇気が出る言葉です。今まで経験してきたことは、成長へのエネルギーになります。自ら考えて挑戦してみることは、とても楽しいことです。

皆さんはどう考えますか。皆さん一人一人が、前向きな気持ちになる機会になったら嬉しいです。頑張ったことが実を結び、成長に繋がる年にしたいですね。自分の夢や目標に向かって頑張る時、人は輝きます。自分の好きなことや良さを伸ばしながら、目標を達成していけるような3学期、そして1年にしていましよう。応援しています。